

ベンチャー企業を 事業の結果を知るために、複 式簿記による公正な決算書の作 成と、独立した会計士の監査は 重要な。投入した資本以上に回 取されれば、事業は一応成功し たことになる。満足な成功は五 年で二倍以上の回収だろう。

この話をすると学校の先生や 役人は、資本にバクチ、不確実、 危険、不公平、暴利、バブル、 競争にはイジメの元凶という否 定的な印象を持つ人が多い。

日本人の資本に対す 社会は歴史の中で常に変化に ほんろうされる。変化に対応す る人間の経済的営みが事業であ る。どんな事業を 始めるにも、まず 資本が必要だ。資本を大規模に 集める組織が株式会社だ。

平成日本人は資本に目覚めよ 本は世界の変化に 貢献できない。日

資本を集めるために起業家は 資産家に未来について事業計画 書で創造的に説得する。株式を 発行して集めた資本を雇用など 事業準備のために投資し、最初 は赤字を出しながら、競争しつ つ回収に七転八倒する。

保証されない代わりに、成功し たとき株主が得る利益は青天井 だ。世界的資産家であるビル・ ゲイツ氏のケタ外れの個人資産 も経営者の給料を積み上げたも のではなく、大株主であるマイ クロソフト社活躍の評価として 合法的にもたらされたものだ。 (日本テクノロジーベンチャー パートナース投資事業組合代表 利益は先行投資への代償だ。 村口 和孝)